



題 字 青 山 杉 雨 先 生

発行
鴻徳神社社務所

〒273-0122
千葉県鎌ヶ谷市
東初富1丁目10番28号
TEL/FAX 047-444-6750
<http://www.kotoku-jinja.jp/>



桜とヒヨドリ

今月の学び

あなたがどのような状況にあらうと、
それは今のあなたにとって最も望ましい状況であることを忘れてはならない。

出典：エドガー・ケイシーが残した珠玉の言葉（日本エドガー・ケイシーセンター編）

月例勉強会
ダイジェスト
#5 3月16日

食品添加物を知る

「食品の裏側」安部司著

（東洋経済新報社）を読む

食品添加物の実情を学びました。本書は五五万部を超えるベストセラーです。

- ▼ どう食品がつくられているか誰も知らない。
- ▼ 自分の工場で作ったものを食べない人たち。
- ▼ 特売しようゆはなぜ安い。
- ▼ 知らないうちに大量の添加物を食べている。
- ▼ たんぱく加水分解物で子供の舌が崩壊する。
- ▼ ブドウ糖果糖液糖で急激に血糖値が上がる。
- ▼ 食品添加物とは、台所にないもの。
- ▼ 食の乱れは国の乱れ。
- ▼ あなたの小さな選択が食と心を変える。

（目次より抜粋）

「なぜこんなに安いのか？」 「きれいな
の？」 「長持ちするの？」 という素朴な
疑問を持つことが大切です。買物する時
には商品の原材料表示をしっかりと見て、
添加物の少ない商品を選ぶこと。

添加物に対する知識を持ち、広告に踊
らされずに自分の目で商品を選ぶこと。
よい商品は値段が張る物もありますが、
「量を減らし良い食物を食べる食生活」
腹八分目を心掛けたいと思います。

行事ごあんない

◆月次祭(つきなみさい)

神さまへ月ごとの感謝を捧げ、平安に暮らせるよう守護を祈願します。

毎月第一日曜 午前十一時から三〇分

※申込不要・ご参拝自由。

月例勉強会 ～90分真剣勝負～

より本質を、より本当のことを、本物の生き方を！

毎月第1・3日曜 午前11時～午後1時【申込不要、会費無料】

11時 参拝(神殿) 11時30分 勉強会(社務所)

いつの時代も、人間には社会、家族、個人の問題がつきまとうものですが、いちいち一喜一憂しているのはもったいない！
宗教の次元を超えた真理を学び、本物の生き方を指しませんか。



本勉強会では、霊主体従の法則(こころの世界が現実の世界のもとをつくる)に基づき、霊的世界＝たましいごとを中心にやさしく学んでいきます。

月例勉強会

ダイジェスト #3 2月17日

「永遠の大道」Gカミンズ著
浅野和二郎訳(一九三三)を
読みました。※以下枠は抜粋

◆たましいの障害者は

存在しない！

「障害」を負うことの真相

この人は、過去を忘れたのでもなければ、理性を失ったのでもない。脳の機関の一箇所に故障を起こしたために、その智慧や記憶を、外面に表現出来なくなったままでである。

↓認知症を患っている方への接し方を反省させられます。人間どんな姿であつても、たましいは必ず常に完全円満です。決して気の毒がったり、意地悪をしたり、バカにすることはいけません。

◆すべて幸福は努力の結果である！

幸福は賢明にして統制ある五感的満足の結果であり、肉体の完成の為の体育的活動の結果であり、精神的開発に対する勉学の結果であり、寛容性、博愛性のもたらす安心の結果である。これ等の発達を講ずることは結局、霊性の開拓となる。

月例勉強会

ダイジェスト #2 2月3日

肉を食べるといふこと

消費者には伝わらない、

壮絶な「と殺」の現場。

心からの感謝の気持ちを持

って、頂きましょう。

「おいしいハンバーガーのこわい話」

(草思社)を読み、ファーストフードで提供される食肉処理(牛・鶏)の実際を学びました。私たちは生き物を頂いているというリアリティを持つべきです。

牛の肉を喰らう人間は、ただうまいうまいと舌鼓をうつだけで、殺される牛のうめき声や、悲痛な思いには無頓着である。それは、人間の我欲だ。人類は懺悔が無さすぎる。

動物を食べる場合「やむを得ない。

ああ、すまない」と思つて食べる。

謝ると同時に、魚でも牛でも、我々の食べ物となるために犠牲になつて下さったことに対する感謝の念を伴つて食することが大切である。その犠牲を通して生かされている自分の生命であるから、人類のために必ず貢献しようとする努力することである。

「心と食物と人相と」谷口雅春著

(日本教文社)より

社務所だより

◆地域婦人サークル楽遊会

内容 手芸作品の製作、茶話
日時 毎週火曜日午後一時

◆社報新春号と五穀米のセット

社務所玄関に設置しました。

◆閲覧雑誌

「神道時事問題研究会」機関紙
(新宿・花園神社様発行)

◆寄贈雑誌

「白鳩」「光の泉」最新号
(生長の家鎌ヶ谷光支部様より)
「光明」最新号
(世界救世教いづのめ教団様より)
↓社務所玄関に設置しました。

◆社報郵送のご案内

本紙は無料で贈呈しております。
お心に叶いましたら、社務所宛に
お名前ご住所をお知らせ下さい。
定期的にお届けします。

社報へのご意見・ご感想を
お寄せください。

FAX 047-444-6750
Eメール info@kotoku-jinja.jp

初富まなびの杜通信

社務所にて各種教室を開いています。

- ◆書道教室 (清和書道会)
- ◆大人のための学習教室
- ◆算数・数学 個別指導

自分が大学生の時からアルバイトも含めて数学を教える仕事は今年で8年になりました。学生アルバイトの時は、何かトラブルが起きても会社が対処してくれますが、やがてプロの看板を掲げて仕事するようになると、そうはいかない。悲しいこと、不愉快なことが日々起こります。それでも稀に、講師業ならではの無上の喜びを感じることがあったりして、結局やみつきのように仕事をしているところです。

本当に百人百色のいろいろなタイプの生徒に出会うわけですが、多くの人に触れ、外の世界を見ている子は見識が広いです。祖父母や親戚と交流したり、家族で旅行をしたり。博物館を見学したり、海へ行ったり。そういう子は、社会科ひとつ勉強しても「体験」がベースにあるから、知識だけで覚えようとしている子と比べ理解力が格段に良いのです。体験こそが教育の母なり。春になりました。お子さんには多くの人と触れ、多くの外の世界を見て欲しいと思います。

(神尾 慶太)

下記3教室のお問合せは社務所047-444-6750までお気軽に。

算数 個別指導

～勉強の苦手な子の補習と受験～



徹底親身
小学校高学年
中学・高校生

中3数学：8月SS44→1月SS60、校内3科順位
：4月87位→1月32位 (H20春卒業)。弱点を
トコトン補強します。算数・数学中心に他
必要科目を指導します。不登校生徒も可。

▼授業 週1回80分×月4回
▼月謝 8,300円～13,300円

無料体験授業受付中

～音読、読み書き計算、パズル～

大人のための
学習教室

楽しく
脳活性!

いくつになっても、
ココロとカラダは元気。
学習トレーニングを日常生活に取り入れ、
脳を活性化させます。

毎週月曜日・金曜日
午前9時半～12時のうち1時間



月謝 3,800円
週1回(60分×月4回)
何歳でもOK。

毛筆・実用ペン字・写経・かきかた

書道教室

若い方から熟年の方まで、
初心者から技能の向上を目指す方まで
懇切丁寧に指導いたします。

- ▼月刊誌「墨心」加盟。優秀作品は
随時掲載され、段位取得できます。
- ▼高野山競書大会 (毎日新聞社後援)
墨心書道展などの展覧会に出品。

毎週水・土曜 午前成人、午後子供

月謝 2,500円～4,100円

指導者 神尾鬼泉 (青山杉雨先生 門下)

平成二十年 行事予定

4月	6日(日)	午前11時	春季祭	
			月例勉強会	# 6
	20日(日)	午前11時	月例勉強会	# 7
5月	4日(日)	午前11時	月次祭	
			月例勉強会	# 8
	18日(日)	午前11時	月例勉強会	# 9
6月	1日(日)	午前11時	月次祭	
			月例勉強会	# 10

予定は変更になる場合があります。

昇殿ご祈願を申し受けます。

お気軽にご相談ください。

初宮詣、厄祓、家内安全、

交通安全、心願成就、自動車祓

【初穂料】

▼昇殿ご祈願 金三千元以上随意

▼神札ご祈願 特(五四cm) 五千元

大(四五cm) 三千元

中(三六cm) 二千元

小(一四cm) 一千元

羽子板 一千八百円

※お守りは随時授与しております。

日々是精進
神職日誌



今号から社報を隔月発行にしようと考えています。と考えて、がテーマです。昨年は毎月発行で作り過ぎた感があります。今の鴻徳神社に相応しいスケールを探していきます。

内容は硬いですが、よい言葉を次々とご紹介していきたいと思えます。

そもそも神社とは何だ、ということを考えてしまいます。厄除や方位除をしましょう、と一種の恐怖？をあおり社寺が祈願祈祷に精を出すのも、経営を考えると仕方がない：とも思いますが、祭祀と神さまの世界の探求を私は本道として忘れないようにしたいと戒めます。

神社本庁による「敬神生活の綱領」を以下掲げます。ちよつと難しいですが。

- 一、神のめぐみと祖先の恩とに感謝し、明き清きまことを以て祭祀にいそむこと。
- 一、世のため人のために奉仕し、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと。
- 一、大御心をいただきてむつび和らぎ、国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること。

(鴻徳神社 神尾慶太)

◆鴻徳神社について



鴻徳神社の御祭神である五穀の大神(五穀さま)は災厄を払い智慧と福徳を授ける靈験あらたかな御神霊であります。皆様の厚いご信心により大神様のご神徳に浴されますよう祈念いたします。

千葉県鎌ヶ谷市東初富一丁目十番二十八号
TEL・FAX 047(444) 6750
<http://www.kotoku-jinja.jp/>

